

伝えたい 残したい 20世紀のうしく



この写真は、昭和30年代の牛久町の八坂神社正月の祭礼時のものです。この祭礼は、かつて1月23・24・25日の3日間にわたり行われており、23日がフナヤキ(鮎を焼いた料理を供し宴会をする)、24日はオビシャ(弓矢を作りこれを射る)、25日に八坂神社でおはらいを受け、オハコ(※写真一番右側の人が持つしめ縄のついた箱)の引き継ぎをすることでトウワタシ(トウマイ【八坂神社の祭礼を運営するグループ】の引き継ぎ)を行っていました。現在では、前の2日間は省略され、1月下旬の日曜日に祭礼が行われています。(牛久町 片岡氏所蔵)

「昔のうしく」の写真を募集しています

皆様のご家庭に眠っている「昔のうしく」の写真はありませんか？市では今、そのような「昔のうしく」の写真を収集しています。「懐かしい」「残したい」写真がありましたら、ぜひご協力ください。※市のホームページの「牛久市の文化芸術」の中に掲載を開始しました。

問い合わせ 市生涯学習課(かっぱの里生涯学習センター内) ☎871-2302



牛久保育園のお友だちは、七五三の時に千歳あめを入れる手提げ袋を披露してくれました。

手提げ袋は、画用紙を切り貼りして作りました。赤く輝く太陽と空高くそびえる富士山を折り紙のちぎり絵で飾れば、縁起のいい柄の手提げ袋が完成！

みんな、良くできましたね。

牛久保育園 のお友だち



ゆりぐみ、さくらぐみ

平成23年12月1日(1062)号

発行・編集 / 牛久市市民活動課

〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

☎029-873-2111 FAX029-873-2512

再生紙を使用しています。

環境に優しい大豆インキを使用しています。

-広報うしく 2011.12.1- 32